

会員研修会について（活動報告）



日時	平成 30 年 11 月 29 日（木） 8 時 15 分～ 16 時 15 分
場所	サミット半田パワー(株)半田バイオマス発電所 明治用水土地改良区水のかんきょう学習館 明治用水中井筋小水力発電所 明治用水篠目童子小水力発電所
参加者	20 名
目的	エネルギー問題に対する関心及び知識向上によって、防止隊としての啓発活動をさらに充実させていくこと



当日の集合写真

【実施内容】

日本最大級のバイオマス発電所及び明治用水発電所の 2 ヲ所を見学しました。概要説明のビデオや、広大な土地と、大きく立派な最新鋭の設備を見学することで、環境対策に尽力していることを理解することができる見学となりました。明治用水発電所は、現在までの推移と現状の説明、実際の設備を見学しました。防止隊事業の 1 つである親子教室に活用できる可能性も見受けられ、地球温暖化防止隊の活動を充実させることに繋がる見学となりました。

【環境対策ポイント】

【サミット半田パワー(株)半田バイオマス発電所】

バイオマス発電

半田バイオマス発電所では木材資源による発電を行っています。光合成により二酸化炭素を吸収して成長する木材資源は、二酸化炭素の排出と吸収がプラスマイナス 0（カーボンニュートラル）であることから「再生可能エネルギー」に位置付けられます。



協定の締結

サミット半田パワー(株)様は半田市との間に「環境保全協定」及び「はんだエコ協定」を締結し、公害防止対策と地球温暖化対策の実施、そして地域環境保全活動にも尽力されています。

【明治用水発電所】

小水力発電

再生可能エネルギーである農業用水の水の力を利用した小水力発電を行っています。篠目童子発電所では、自然圧により水を取り出し、水車へ落とし、水車を回転させることで発電しています。中井筋発電所では、明治用水パイプラインから導入し、プロペラ水車を設置することで、水車が回転し、発電を行っています。どちらも化石燃料を燃やす必要のないクリーンな発電であり、再生可能エネルギーとなります。



【実行部会（さくら部会）】

